

細谷鉄工株式会社

2023年度 環境経営レポート

(対象期間：2023年7月～2024年6月)

発行日：2024年9月30日

改訂日：2024年11月30日

環境経営方針

<環境経営理念>

細谷鉄工株式会社は、ますます深刻化する地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

環境経営における課題を定期的に見直し、従業員一丸となって継続的に改善に取り組んでまいります。

<環境保全への行動指針>

- 1 . 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 2 . 二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 3 . 廃棄物の発生を抑制し、リサイクルの向上に努めます。
- 4 . 適正な利用により水使用量の削減に努めます。

この環境経営方針は全従業員に周知します。

制定日：2010年6月1日

改定日：2020年3月24日

代表取締役社長 細谷 信幸

II. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

細谷鉄工株式会社
代表取締役社長 細谷 信幸

(2) 所在地

本 社 〒675-1115 兵庫県加古郡稲美町国岡3丁目25番10号

(3) 環境管理責任者及び担当者の氏名・連絡先

責任者 工場長 小西 学
担当者 業務部 山田 眞由美

[TEL:079-492-0197](tel:079-492-0197)

[TEL:079-492-0197](tel:079-492-0197)

E-Mail : hosoya@fine.ocn.ne.jp

(4) 事業内容

金属加工業

(5) 事業の規模

製品出荷額 1億44百万円 (2023年度実績)

	本社
従業員	11名
延べ床面積	585㎡

(6) 事業年度 7月～翌年6月

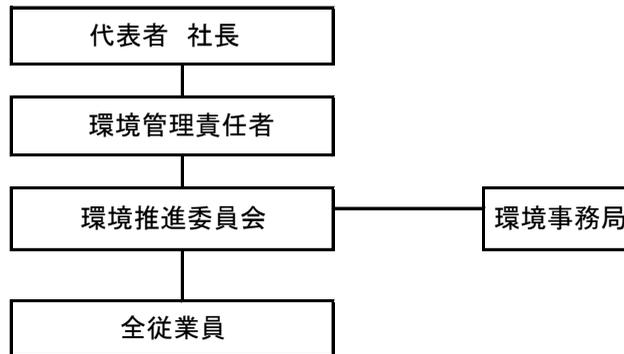
□認証・登録の対象範囲

登録組織名： 細谷鉄工株式会社

対象事業所： 本社

活動： 舶用エンジン部品、建設機械部品の製造

□ 環境経営実施体制



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 環境管理責任者を任命 経営における課題とチャンス明確化 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境経営目標・環境経営計画書を承認 代表者による全体の評価と見直しを実施 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規制等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営計画書を確認 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 緊急事態対応手順のテスト、訓練の指導及び総括 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規制等取りまとめ表の作成、遵守評価の実施 環境教育訓練計画の作成と実施の管理 環境経営レポートの作成、公開（事務所への備付けと地域事務局への送付） 緊急事態対応手順のテスト、訓練を実施、記録の作成
環境推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営目標・環境経営計画案の審議 環境活動の実施状況の評価、見直し 環境教育の内容検討、実施結果の評価 特定された項目の手順書作成（緊急事態への対応を含む） 環境経営システムの実施 環境経営方針の周知 教育訓練の実施 問題点の発見、是正、予防措置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

Ⅲ. 主な環境負荷の実績

項目	単位	2017年度 (基準年度)	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	54,971	46,339	48,421	40,454
電力	kWh	75,712	65,198	70,493	61,045
ガソリン	L	3,696	2,523	2,148	1,753
軽油	L	2,309	1,979	2,363	1,523
灯油	L	1,103	1,178	912	814
LPG	kg	122	101	106	112
廃棄物排出量	kg	31,002	19,295	20,811	15,510
一般廃棄物	kg	832	795	801	780
産業廃棄物	t	30.17	18.50	20.01	14.73
水使用量	m ³	175	160	147	138

Ⅳ. 環境経営目標及びその実績

(1) 中期目標

年		2017年度 基準年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
I. 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	54,971	52,772	52,222	51,673	49,509
	対基準		△4%	△5%	△6%	△10%
電力使用量削減	kWh	75,712	72,684	71,926	71,169	70,412
	kg-CO ₂ 対基準	37,326	35,833	35,460	35,086	34,713
ガソリン 使用量削減	L	3,696	3,548	3,511	3,474	2,698
	kg-CO ₂ 対基準	8,581	8,238	8,152	8,066	6,264
軽油 使用量削減	L	2,309	2,217	2,194	2,170	2,147
	kg-CO ₂ 対基準	6,060	5,817	5,757	5,696	5,635
灯油 使用量削減	L	1,103	1,059	1,048	1,037	1,026
	kg-CO ₂ 対基準	2,749	2,639	2,611	2,584	2,556
LPG 使用量削減	kg	122	117	116	115	113
	kg-CO ₂ 対基準	367	352	349	345	341
II 廃棄物の削減						
一般廃棄物 削減	kg	832	799	790	782	774
	対基準		△4%	△5%	△6%	△7%
産業廃棄物 削減	トン	30.17	28.96	28.66	28.36	28.06
	対基準		△4%	△5%	△6%	△7%
III. 水使用量 削減	m ³	175	168	166	165	163
	対基準		△4%	△5%	△6%	△7%

注1) 電力の二酸化炭素排出係数は、2016年度関西電力調整後係数
0.493kg-CO₂/kWhを使用

注2) 化学物質は使用していない

(2) 対象期間の実績

年度	項目	年	基準	対象期間期間における実績			
			2017年度 (7月～6月)	(2023年7月～2024年6月)			
				目標	実績	達成度	評価
I. 二酸化炭素	kg-CO ₂ 対基準		54,971	51,673	40,454	128%	○
				△6%	△26%		
電力使用量 削減	kWh kg-CO ₂ 対基準		75,712	71,169	61,045	117%	○
			37,326	35,086	30,095		
				△6%	△19%		
ガソリン 使用量削 減	L kg-CO ₂ 対基準		3,696	3,474	1,753	198%	○
			8,581	8,066	4,067		
				△6%	△53%		
軽油 使用量削 減	L kg-CO ₂ 対基準		2,309	2,170	1,523	142%	○
			6,060	5,696	3,929		
				△6%	△34%		
灯油 使用量削 減	L kg-CO ₂ 対基準		1,103	1,037	814	127%	○
			2,749	2,584	2,027		
				△6%	△26%		
LPG 使用量削 減	L kg-CO ₃ 対基準		122	115	112	103%	○
			367	345	336		
				△6%	△8%		
II. 廃棄物排出量							
一般廃棄物 削減	kg 対基準		832	782	780	100%	○
				△6%	△6%		
産業廃棄物 削減	t 対基準		30.17	28.36	14.73	193%	○
				△6%	△51%		
III. 水使用量							
削減	m ³ 対基準		175.0	165.0	138.0	120%	○
				△6%	△21%		

注) 評価欄にて、○：達成（100%以上）、△：やや未達成（100%未満～90%以上）、
×：未達成（90%未満）

達成度の計算：削減するもの＝目標÷実績×100%

V. 環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まずまずできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価結果と次年度の取組内容
二酸化炭素排出量の削減 (目標達成)		
・下記の通り。		売上が減少したので大きく削減されている。 次年度も引き続き取り組んで、削減に努める
電力使用量の削減 (目標達成)		
・加工工程の見直しを行ない加工時間を短縮, 不良を減らす	○	不良が少なくなっている
・空調温度の適正化 (冷房28℃ 暖房22℃)	◎	事務所のエアコンは、温度を守り、間の季節は窓や扉を開放している。
・不使用部屋の照明の消灯	◎	消灯できている。
・不使用機械の電源オフ	◎	昼休みなど長時間不使用時には対応できている。
・節電ステッカーを貼り従業員の意識向上	○	
・夏の日差しを和らげる緑のカーテンの設置	×	毎年ゴーヤを作っていたが、夏の休暇中水やりの世話が出来ないので中止とした。 引き続き継続する
ガソリン使用量の削減 (目標達成)		
・急発進、急加速を避けエコドライブを心掛ける	◎	普段より安全運転を心掛けている 乗用車1台をハイブリッド車に変更し、また通勤を電車と車半々位にしている。 引き続き継続する
軽油使用量の削減 (目標達成)		
・急発進、急加速を避けエコドライブを心掛ける	◎	普段より安全運転を心掛けている。 売上が減少した分、納品回数が少なくなった。 引き続き継続する
灯油使用量の削減 (目標達成)		
・不使用箇所のストーブの消火	○	目標を達成できた。 引き続き削減に努める
LPG使用量の削減 (目標達成)		
・給湯器使用温度 (38℃以下) を守る	○	出来ている。 引き続き継続する
一般廃棄物排出量の削減 (目標達成)		
・分別する事によりリサイクルを目指す	○	缶やペットボトルはマーケットの分別回収箱へ持って行くようにしている。 本も再利用の集積所に持って行く様にしている。
・ムダなコピーを削減し、ゴミを減らすと共に紙使用量も減らす	○	書類が少なくなりメールが多くなった。 書類をコピーする事が以前より少なくなった。 引き続き削減に努める
産業廃棄物排出量の削減 (目標達成)		
・加工ミスを無くし廃棄する金属を減らす	◎	売上が減少した分金属くずは少なくなった。 引き続き削減に努める
水使用量の削減 (目標達成)		
・節水を心掛ける	○	目標を達成出来た
・節水ステッカーを貼り従業員の意識向上	○	より徹底をはかる。
・池の水巡回装置の活用	○	出来ている。 継続して削減に努める

VI. 環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守すべき要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	保管基準の遵守、収集運搬・処分業者との適正な契約、マニフェストの交付・保存・確認・交付状況等報告書の提出	遵守
騒音規制法	指定地域内の特定施設の届出、規制基準の遵守	遵守
振動規制法	指定地域内の特定施設の届出、規制基準の遵守	遵守
フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検と記録、漏洩防止、廃棄時の適切な処理	遵守
自動車NOx・PM法	対策地区内で排気ガス規制に適合した自動車の使用	遵守
消防法	消火設備の点検整備、事故時の措置と届出	遵守
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正な事業者（引取登録事業者）への引き渡し	遵守
オフロード法	基準に適合した特定特殊自動車の使用 点検整備 適正燃料使用	遵守
道路運送車両法	日常点検整備 定期点検・整備 点検/整備記録、保存	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制は遵守されていることを確認しました。なお、環境法規制等への違反、訴訟、関係当局よりの違反等の指摘、環境上の苦情等も過去3年間ありませんでした。

VII. 代表者による全体の評価と見直し

2023年度はコロナの年と並ぶ大幅な売上の落ち込となりました。その結果、軽油・産業廃棄物が特に大きく減少し全項目でCO2の数値目標は達成出来ております。今年度は売上を少しでも伸ばし、目標も達成出来る様に社員全員でしっかりと取り組んで行こうと思います。

項目	見直し要否	見直し内容
環境経営方針	否	—
環境経営目標	否	—
環境経営計画	否	—
実施体制	否	—
その他	否	—

2024/09/30
代表取締役社長 細谷 信幸

VIII. 環境活動の紹介例（オプション）



<エコアクション掲示版>

